

前期ボランティア委員会の活動の一部を紹介します！

- 現在の登録生徒数 約60名
- 校外活動は年間約15回程度で、参加は自由となっています。
- 校内活動では、全員で分担して学校祭でのクリーンパトロールを行います。
- 活動PRのため、機関誌「bit」を発行し各クラスに掲示しています。

1. 5月2日（木） 大成・朝日地区クリーン作戦

* 知新小学校の児童・保護者・大成地区の方々と一緒にゴミ拾いをしました。



〈参加者の感想（一部）〉

3年男子

「ちびっこたちと高校生の話がはたしてはむだだろうか」と考えていた。会のはじめに小学校の先生が「目的はゴミを拾うことだけではありません。地域のみなさん・高校生のみなさんとコミュニケーションをとることも目的のひとつです」とおっしゃっていたのを聞いて、なおさら心配だった。が、杞憂だった。ちびっこはずいずいこちらに話しかけてくるし、こっちも触れ合うのは楽しい。歌やゲームの話は10歳離れていても通じる。これは発見だった。「目的」だったコミュニケーションは成功だった。予想外に楽しい時間をちびっこと過ごせた。

リーダーの子に、「また来いよ」と言われた。ボランティア委員会、ぜひともまたみんなで知新小に行こう。

2年女子

私は今回この活動に参加できて本当によかったと思っています。私は、一年生の頃からボランティ

ア委員会に所属していますが、昨年は宿泊研修と重なってしまい、残念ながら参加できませんでした。だから、今回は必ず参加したいという思いが強く、それが実現できてうれしかったです。小学生たちは本当に素直でかわいらしく、たくさん話すことができました。また、地域の方々ともお話することができ、単なるごみ拾いにとどまらず、楽しい時間を過ごせました。本日はありがとうございました。

3年女子

小学生と何を話そうかと考えながら小学校に向かいましたが、実際は今の自分達と比べるとエネルギーで、たくさんの元気ももらいました。ごみ拾いは色々な人と出会う上に地域をきれいにできるので、本当に良いボランティアだと思います。このボランティアの中で、特に印象に残っているのはリーダーをしていた6年生の子ども達です。「自分は、その頃はこんなにしっかりしていただろうか」というくらいみんなをまとめていて、驚きました。このような機会を作ってくださった方々に感謝しています。ありがとうございました。

2年男子

昨年同様、今年もごみ拾いに参加できてよかったと思う。今年は天候が悪く寒くて大変だったが、事故やトラブルもなく行えた。多くの小学生と交流することもできた。流行っているものの話で、たまごっちの話で盛り上がり、かわらないものもあるんだなあと思いつつも、ジェネレーションギャップもあって、少しさみしく思った。名前をたずねた時、「知らない人に名前教えちゃいけない」と答えられてショックを受けた。防犯教育はすばらしいですね。とても楽しい時間を過ごせてよかった。また機会があれば交流したいと思う。小学生のちびっこたちの自由で微笑ましい行動にはふりまわされましたが、見ていてとても楽しかったです。ふだん小学校の先生方は、いつもこんな思いをしているのかと考えると、少し羨ましいような気がします。ボランティア委員会の活動にはいつも参加していますが、子どもたちと触れ合う活動がいちばん好きです。またこんな活動があれば是非参加したいと思います。

2年女子

久しぶりの母校の訪問。知ってる先生が全然いない！知ってる生徒もちょっとだけ！時の流れを感じた。だけど、まじめな校風はあまり変わっていなかった。良かった。小学生の中でのゴミ拾いは、とても懐かしい気持ちがわいた。…ああ、私もこうやって心優しい東高生と作業したなあ、と。私もそんな、立派な東高生になれているだろうか。そんなことを考えた。あの小学生たちも、立派な東高生になるのを祈る。がんばれ！

3年女子

私は、少し前に買物公園でのゴミ拾いボランティアに参加しましたが、今回はこども達と触れ合いながらのゴミ拾いということで、楽しさも達成感も2倍あった気がします。子どもたちと、どのように話せば楽しく交流できるかわからず、最初はおどおどしてしまいました。でも、一緒にゴミ拾いをしているうちに、私自身も楽しくなっていました。年齢は違えど、人との交流の楽しさを再確認するとともに、ゴミが道路に多くあったので、地球環境の問題も改めて考えるべきだと思いました。

2. 6月15日(土) 第1回 新町っ子土曜クラブ

* 体育館や図書館で、沢山の子ども達と楽しい時間を過ごしました。

